

無所属

# 山崎 みづき

32  
才

日本共产党  
40歳

めが  
さとし

〈私の目標〉

- 一、若い人の声が届くまちにします。
- 一、歌志内に住む人たちみんなが大切にされるまちにします。
- 一、歌志内の魅力創りに参画していきます。
- 一、若い人が働く場を作っていきます。

若い力と行動力でみんなが住みよいまちづくりを！！

## 山崎みづき 32才の挑戦！！

先輩の知恵や意見を大切にすると共に  
若い人の発想力・行動力を生かし、  
微力ながら、一歩一歩前進していきます！

推薦

私も応援します。 歌志内市議会議員 山崎数彦

〈私の決意〉

歌志内は若い人が働く場は多くはありませんが、市内の民間企業では、若い人達が責任のある、第一線で働いています。  
私は、小さい頃からアルペンスキーをしながら育ち、2年前からは歌志内の新産業である、水耕栽培による葉物野菜を栽培・販売する会社に入り、野菜直売所の店長として、歌志内市で働いております。  
私のふるさと、歌志内のために何が出来るのかものすごく悩みましたが、同世代の仲間の応援があり、立起を決断しました。  
未熟な私ですが、『歌志内の若者を育ててやろう』との思いで、ご支援をいただければと願っています。  
私、山崎みづき、一生懸命に頑張ります！以上を申し上げ私の決意と致します。

### プロフィール

平成10年 滝川西高等学校入学  
平成13年 クラーク記念国際高等学校卒業  
平成25年 水耕栽培の葉物野菜販売店長  
現在に至る

家族  
趣味  
特技  
住所

両親、姉の4人暮らし  
スポーツ観戦、音楽鑑賞、登山  
スキー、スノーボード  
歌志内市字文珠188番地

この4年間みなさまに支えられ無我夢中で頑張り、皆さまの声を市政に届け『子ども医療費無料化』『特定健診無料化』『住宅リフォーム制度の拡充推進』などを実現しました。

また、国・道政に対し、『生活保護基準引き下げと各種制度改定の切り下げに反対』『介護サービスから「軽度の高齢者」分離に反対』『集団的自衛権に関する憲法解釈の変更に反対』等も訴えてきました。

議会では、みなさまの日頃の想いを伝え、実現目指す事がどんなに大切なことを肌で強く感じました。  
これから4年間で今以上に住民目線の立場を忘れずに、『住民生活・福祉の向上』を左記の事を目指し頑張ります。

### ①子どもがらお年寄りまで安心して

暮らし続けられる街づくり

- 通院・買い物の交通手段を住民の声を聞きながらこれからも探求し続けます
- 介護保険事業・制度の充実、介護保険制度の軽減策を求める
- ①医療・介護総合法の撤回を求める
- ②除雪制度の改善を目指します
- ③除雪ヘルパー制度の今以上の充実を目指します
- ④市道・道道の除雪の更なる改善を求める
- ⑤国民健康保険事業の広域化に反対します
- ⑥消費税増税による住民負担増の条例などにきっぱり反対します
- ⑦地域が活性化するためには
- ⑧子どもが安心して学び・遊べる地域づくりを目指します
- ⑨就学援助制度の充実（助成額の引き上げ）を求める
- ⑩財政調整基金の積立金の一部を住民福祉・暮らしに還元する
- ⑪施設を求める
- ⑫住宅リフォーム制度の継続を求める
- ⑬福祉灯油助成制度の継続と助成金額の充実改善を求める
- ⑭防災対策を今後も行政に住民が安心出来るよう、充実改善を求めて行きます
- ⑮ベンケ歌志内川の川底さらいなど、さらなる改善を北海道に求めます
- ⑯憲法9条を活かし集団的自衛権行使容認に反対し、住民の平和を守り抜きます
- ⑰住環境整備のさらなる推進を求める
- ⑱原発廃炉で再生可能エネルギーへの転換を国や道に求めます
- ⑲国民の暮らし・医療・国民皆保険制度等が壊されるTPPに反対します

本田 かつ子の めざす取組

## 「子どもたちの 笑顔が かがやく まちづくり」

「障がいのある人 お年寄りに  
やさしいまちづくり

「市民の声を 市政に届ける」

本田 かつ子 プロフィール

- \* 1961年(昭和36年) 歌志内市神威 生まれ
  - \* 1979年(昭和54年) 歌志内高校 卒業
  - \* 1983年(昭和58年) 札幌大学 経営学部

- \* 1995年(平成 7年) 歌志内地区連合 (専従書記)  
\* 2012年(平成24年) 歌志内市議会議員補欠選挙 初当選

私たちの 未来の 歌志内のために !!!

皆さまの温かいご指導ご支援に支えられ、市議会議員として2年6ヶ月活動させていただきまして、心から感謝申し上げます。

人口減少社会、少子高齢化がすすむ現在の日本社会、歌志内市におきましても、厳しい現状は依然として続いています。

私は、市議会議員として活動させていただく中で、歌志内に寄せる多くの市民の熱い思いにふれさせていただきました。

誰もが安心して暮らせるまち・子どもたちの笑顔が輝くまちをめざし創るために、一人ひとりの声を大切にして、小さな声も確実に市政に届け、市民のパワーを「まちづくり」に活かさなければならないと強く思いました。

私たちの子や孫の世代に歌志内を受け継ぐことが出来るよう、「市民とともに」を信条に、「市民が主役のまちづくり」に力を尽くす所存であります。

皆さまの温かいご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます

無 所 屬

本田 かつ子

54  
歳

無所屬

武 史たけし

たむら 武史の決意

- 福祉の充実  
行政改革により必要な福祉費用の捻出を目指します。
- 経済と景気の回復  
歌志内の特色を活かした産業を振興の強化を推進します。
- 市民の声を市政に反映  
一人ひとりの声を大切にとらえ、市政の場に活かします。
- 地域の防犯・防災対策の強化推進  
市民が安心安全に暮らすことができるように、地域のネットワークづくりに全力で取り組みます。

市議員選挙に立候補いたしました  
たむら武史でございます。  
私のモットーは、まずは迅速に対応  
する「行動力」であります。  
今、「歌志内」は過疎化が進み、人口  
減少や少子高齢化により街のものが  
疲弊していきます。しかし、私はあきら  
め担当ぎを上げません。皆の力で「歌志内」を  
大切にこの「歌志内」に住んで、人と人と  
本當によかつたと思える街にしたいの  
であります。私はこのまま、「歌志内」を終わ  
らさせたくはありません。以前のような  
男活気あふれる歌志内を取り戻し、老若  
男女、市民みんなが明るくそして元気  
に暮らせたらしく、私たちが生きる街の実現を目指  
し、私ができる限りのことをして元気  
に暮らせます。私は全力で取り組  
んで参ります。  
どうか皆様からの厚いご支援をよろ  
しくお願い申上げます。

無所属

## 下山のりよし

六十歳

皆様のお力添えをいただき市議会議員として、二期十二年が終わるとしています。

その間、皆様とお約束致しました議会での『一般質問の毎回の実施』・『議会内容の報告』を行つてきました。

議会の報告は、定例議会ごとに『たより』にまとめ、市内全域に配布する形で実施し、その回数も三十四回を数えました。

また、『たより』を配布中に市民の皆様から様々な情報や苦情をいただき、それらの情報が、私の議員活動や議会活動に発展しているのも事実です。

議員は、市民の代表として、その思いを訴え行動していくものと考え、皆様のお考えを下に議員活動を行つていく覚悟です。

また、次の四箇条を私の議員活動の公約と掲げ、行動していく考え方です。

変わらぬご支援を宜しくお願ひいたします。

### 下山のりよしの提言

① 連絡ください、すぐ伺います。

② まず現場、目で見て確認します。

③ その話、しっかり聴きます。

④ 確実に、行動・実行します。

まず現場、

一にも、二にも、現場主義で頑張ります。

民主党公認

## 谷ひでのり

七二歳

### 私の立候補への再決意として

「このままでは、歌志内が駄目になる」との思いが再度、私は立候補の決意を致しました。

現在の歌志内の現状は少子高齢化が進み、特に人口の減少が著しい状況にあります。この事を考えると、人口減少を食い止める為には政策（施策）を提言し、その実現を求めて行くのが最重要課題として取組んで行くべきと考えております。又、特に若い人達の人口減少にストップをかける政策を市の理事者に強い信念をもつて求めて行く所存です。

私は、市長選挙後の二年有余の浪人中にも旧産炭地（歌志内・芦別・赤平・三笠・夕張・上砂川）五市一町の議會議員及びOB議員で構成している産炭地議員連絡協議会のメンバーの一人として現在も国や道などへ陳情等の行動を行つています。その結果として、人口減少による地域振興費（人口）の中で算定されている「人口急減補正」を（過去五年間の人口減少の影響を緩和）五年で打切られるところ陳情によつて更に十五年延長して戴き、二十年間となりました。当初、九百五十三万四千円より平成二六年度では、七千三百六十六万二千円の増額となり、この陳情効果で六千四百十二万八千円の交付税が増加した所であります。

この選挙で再度審議席をいただきましたなら四市一町の議員と共に更に共通課題を研究し陳情行動も含め市民のお役に立てさせて戴きたいと考えております。

### 私の主張（取組んで行く主な諸問題）など

#### 私の主張（取組んで行く主な諸問題）など

人口減少の歯止めの政策提言の推進に全力投球を致します。先見性を見極めた「マチづくり」の推進に努めます。

行政の改革（特に公会計の実現）の推進と安心安全のマチづくりの推進に努めます。

高齢者と社会的弱者の福祉と生活環境向上の推進に努めます。

教育の環境整備と青少年の健全育成等の推進に努めます。

共生園・親愛の家・しらかば荘は歌志内市の確定人口（交付税対象人口）の民間施設ですが、人口減少歯止めの為にも、三施設が安定した運営の確保のために措置費等も含め政策的に提言等の推進に努めます。

議員は行政に対するチェック機能の義務は当然の事として、市民サインに立つてマチづくりの為の政策を議員が協同で研究し、理事者へ提言する仕組みづくりに努めます。

### 私の信条

私は一期目より選挙違反（公職選挙法第一三八条戸別訪問）となるような行動を慎みクリーンな選挙に徹して選挙をしており

無所属

かわの 敏夫  
としお

六十六歳

この度の歌志内市議会議員選挙に、三期目の立候補を致しました。かわの敏夫でございます。

八年前、財政健全化一筋で何もかも下向きな歌志内に新風を吹き込むとして、立候補し皆様の支援により議席を頂きました。

やつと議員としての在り方を学び、再度立候補致しました四年前は、周辺の自治体にも見られた状況でしたが、無投票にて決しました。

議席を頂いた以上は、初心と同様に市民の意見をどう市政に反映できるか、市の財政、人材を考慮し、模索をしてまいりました。

一昨年前から、議会だより、議会報告会を始め、市政懇談会とは別に、議員全員が、市民皆様と直接意見交換をし、人口減少対策、除雪、買い物、通院等の不安は常に聞かれており、一つ一つ問題の解決、軽減へ向けての活動を、続けてまいりました。

歌志内市議会議員、市議会としては、最少の議員定数八名であります。

二期目から常任委員会は一つとなり、行政常任委員会委員長として、各所管、各施設の審査、調査を実施してまいりました。

この八年の経験をもとに歌志内再生のため、体力も、気力も、行動力も十分に發揮する覚悟と信念をもつて再度皆様のご支援を頂きたく立候補を致しました。少数精鋭で真摯にまちの将来に向けての展望を掲げ、実行力のある人が候補者となるべきだと思います。

私は欠けるものが多いにあると指摘され、自覚もしております。ひとつひとつ研鑽し、議員活動に邁進致しますので、今後ともご支援をどうぞよろしくお願ひ致します。

ごあいさつ

この度、歌志内市議会議員二期目に、立候補いたしました ゆあさ礼子でございます。

私は「市民の皆様の声を行政に届けたい。」との思いで、この四年間、市議会議員として働かせていました。皆様から、たくさんの市民相談をいただき、無我夢中で取り組ませていただく事ができました。感謝の思いでいっぱいございます。

いま、歌志内は、深刻な人口減少、少子高齢化、若いかたの雇用の場もなく、買い物も非常に不便等々問題が山積しております。

市民の皆さまと心をあわせ、行政・議員が一体となり諸問題の解決に、大事な歌志内市の「地方創生」「まち・ひと・しごと創生法」に全力で取りくんでいくことを固く決意している所でございます。

こども・女性の視点を活かした街づくり、住み良い元気な街づくり、絆の強いこの歌志内にずっと住みづけたいとの思いを実現するため、議員活動に邁進しております。

また、地域包括ケアシステムの構築、介護施設の充実、認知症予防、サポーター養成講座の開催、住まいそして高齢者の皆さまの生活支援の充実に、全力投球致します。更に、市議会議員、道議会議員、国会議員の連携「ネットワークの力」で皆さまの声を必ず実現してまいります。

私は、人に寄り添う施策の実現、現場の声を市政に届け安心して暮らせるまちを実現したいと思います。皆さまの力強いご指導とご支援を賜りますよう心よりよろしくお願ひ申し上げます。

公明党

ゆあさ礼子  
れいこ

六十六歳